



環境だより

VOL.
5

編集/発行:2009.8.1 唐津市環境対策課 TEL 0955-72-9124



市役所本庁舎西側 2008年7月31日撮影

朝顔のカーテンで冷房費節約に

近年、二酸化炭素の増加による地球温暖化が進み、私たちの生活にも影響が出てきています。

夏期になると真夏日が増え、室内を冷やすための冷房がフル稼働し、

電力使用量の増大 ↗ 二酸化炭素の増大 ↗ 温暖化 ↗

と悪循環を繰り返してしまいます。

そこで地球温暖化防止を図るための取り組みの一環として、市役所本庁舎において、平成20年度から『朝顔カーテン』プロジェクトを始めました。

朝顔の葉による日陰や蒸散作用で冷房効果の向上が図られるとともに、緑化による二酸化炭素の削減、花や緑を生かした癒しの空間づくりにも効果があります。

今年度は、小中学校、幼稚園、保育園、児童館へと活動の輪を広げています。

みなさんも、朝顔のカーテンで暑い夏を涼しく過ごしませんか！

【朝顔カーテンの効果】

- 省エネ(室内温度2~3℃低減)
- 二酸化炭素(CO₂)削減
- 癒しの空間づくり

【実施場所】

- 市役所本庁、支所
- 小・中学校
- 幼稚園、保育園、児童館など

ごみはきちんと分別して出しましょう



唐津市清掃センター(北波多岸山)

きちんと分別
しましよう

ごみを減ら
しましよう

家庭から出るごみは、可燃ごみは「**もえるごみ袋**」で、不燃ごみは、「もえないごみ」とびん類にきちんと分別して、「もえないごみ袋」、「びん用のごみ袋」に入れて、決められた収集日に出して下さい。

※ 七山地区以外の各支所区域には「かん用の袋」があります。



唐津市清掃センターでは、不燃ごみから、鉄やアルミを回収して資源物としてリサイクルしています。また粗大ごみからも同じように鉄やアルミを回収しています。ガラスびんについては、無色・茶色・その他の色に分別してリサイクルしています。

不燃ごみから 鉄・アルミくず回収



不燃ごみなどから回収した細かな
鉄・アルミくずはプレスしてリサイクル
します。

粗大ごみから金属回収



粗大ごみなどから回収した大きな金
属はそのままリサイクルします。



ガラスびんは無色・茶色・その他の色
に分別してリサイクルします。

平成20年度に清掃センターでリサイクルされた鉄は約562トン、アルミは約43トンでした。またガラスびんは約484トンをリサイクルしました。

しかし、清掃センターの焼却炉から灰と一緒に出てきたジュースの缶などの鉄が約202トンもあります。これは、燃えるごみと一緒に入れられたものではないかと思われます。これらの鉄は高温にさらされ酸化してリサイクルができないため、すべて埋め立て処分をしています。アルミは焼却炉のなかで燃えて灰になったと思われます。

灰と一緒に出てきた陶器のかけらやびん類、石や砂などの不燃物も、約1,248トンありました。



焼却炉から出てきた鉄などの金属
(平成20年度:202トン)



焼却炉から出てきたガラスビンや陶器の
かけらなど(平成20年度:1,248トン)

最終処分場が 足りなくなっています

これらはすべて清掃センター内にある最終処分場に埋め立て処分しており、現在最終処分場が満杯になろうとしています。



清掃センター内の最終処分場

ごみはきちんと分別して出せばリサイクルが可能です。ジュースの空き缶や缶詰の空き缶、びんなどをなげなく「もえるごみ袋」に入れていませんか。

分別すれば資源です

ごみの中でも、紙や布類、空き缶、ビールびん、一升びん、ペットボトルなど資源物となるものは、各地域での資源物回収に出すよう協力をお願いします。



資源物回収の各地域



各地区の環境活動・取り組みを紹介します

浜玉地区

虹の松原清掃ボランティア活動（団体名 松原を守る会）



唐津市の観光のシンボルである白砂青松の虹の松原。これを守り育むために、昭和63年から毎月1回、会員36人で清掃活動を行っています。

そのことが評価され、運輸大臣表彰などの数多くの表彰を受けています。

松原を守る会以外にも、浜玉地区ではいくつもの清掃ボランティア団体が活動を行っています。

清流玉島川を守る取り組み

七山地区

七山地区の中央を東西に流れる玉島川は、その水源となる緑の山々、観音の滝、樅原湿原と共に「清流と緑の自然公園の里」である七山地区にとってなにものにも代えがたい、大切な自然財産です。

特産品等展示販売施設裏の親水スペースは、夏季には市内外の親子連れが涼を求めて川遊びに訪れます。

美しい自然と環境を守り、次の世代に引き継いでいきましょう。



厳木地区

花いっぱい運動（団体名：そめいよしの会）



厳木地区の「そめいよしの会」は、美しくこころやすらぐ地域を提供するために佐賀方面からの玄関口である道の駅厳木の花壇に花を植えています。

あすの佐賀を創る県民運動推進協議会に加入して環境を守る活動に取り組むとともに「ふるさと緑と花いっぱい運動」「さが花いっぱい運動」を展開しています。

全国星空継続観察（団体名：スター・ミューカイ）

相知地区

平山上の宮浦橋付近の農道を観察地として平成8年度から全国星空継続観察に参加しており、冬季の観察では「星がよく見える地点」全国第2位に輝いています。

「スター・ミューカイ」と銘打った観察会を毎月開催し、1年を通して楽しんでいます。

◎夏期の観察会予定：8月17～19日

